

1050

管
敬
言
秘

軍人

編號	D500	日期	20	系
關係		姓名	趙維廷	永

軍務局長

管轄秘第九五二號

昭和八年三月四日

拓務省管理局長

局員

海軍省軍務局長 展

時局ニ對スル台灣島内ノ民情並對岸

情況ニ関スル件。



④

店

①首題
②南シ台湾總督府警務局長ヨリ

別紙寫一通電報有之候條爲御參考及

移報

也



石 竈 省

並美濃野紙（復寫用十三行全葉）

2-6

電報譯

昭和八年三月四日午後八時二十分受

台灣警務局長

管理局長宛

時局ニ対スル島内民情並ニ対岸
情况通報

一、島内民情

我代表ノゼネバ引揚、熱河進撃、聯盟脱退ノ決意表明等ニ依リ民心ハ極メテ銳敏トナリ居レルガ二月二十七日基隆市ニ於テハ市民大會ヲ

二、石 務 省

並美濃紙紙(復寫用十三行金葉)

開催シ宜言決議ヲ為シヤリ樞密
 院議長、總理大臣、外務、陸軍、海
 軍各大臣宛打電スルト共ニ松岡
 代表、駐日シヤム公使宛謝電ヲ
 發送シ、台南市ニ於テハ二月二十
 八日市民主催時局大會ヲ開催シ
 ヤガ宜言文ヲ總理大臣、外務、陸軍
 海軍各大臣ニ打電セリ、其ノ他島
 内各地ニ於テ時局講演會ヲ開催
 スル等當局ノ決意支持ノ態度ニ
 一致セル模様ナルガ只内地人中ノ一
 部ニハ台湾ノ防備及ヒ本島人ノ向背
 ニ付危惧ノ念ヲ抱キ在郷軍人等ニ



テ八万一二備フル為武器ノ購入整備
 ヲ計画シ居レリ本島人才面ニ於テ
 モ大部分ハ我國力ニ信賴シ居レル
 カ如キモ一部ニハ支那ノ逆宣傳又
 ハ根柢ナキ風説ヲ信シ日本ハ結局
 聯盟各國ノ壓迫ニ依リ敗退シ本
 島ハ支那ニ還付セラレ或ハ他國ノ
 統治下ニ屈スルナラント考ヘ居ル
 者アル模様ニシテ民情相當注意
 ヲ要スルモノアリ
 在留支那人ハ一般ニ我當局ノ保護
 ニ信賴シ最後迄踏止マルノ意志
 ヲ有シ居ルモ熱河問題ノ拡大ハ引

予日支國交ノ斷絶ヲ來シ本島退
 去ノ止ムナキニ至ル無キヤヲ密ニ憂
 慮シ居ルガ如リ臺北市内支那商
 人中ニハ貸賣ヲ中止シタル者アル
 ヤノ聞込アリ。

一 對外情勢

福州ニ於テハ大体平靜ニシテ抗日
 傳單モ影ヲ見セス殊ニ熱河問題
 ニ關スル新聞記事ニ對シテハ省政
 府首席蔣光鼐ヨリ檢閲済ニシ
 非ザレバ也ヲ掲載スベカラスト嚴
 命シタル為從來ノ如キ抗日煽動

的記事少ナリ、尚ホ公安局ニ於テハ最近從來貼布セラレタル抗日傳單ヲ剝ギ取ラシムル等曰支事件ノ發生ヲ惧レ居ル状況ニアリ。

厦門ニ於テモ其ノ後特異ノ變動ヲ見カルモ本月一日三浦領事ヨリ

一、日支國交最悪ノ場合居留民引上ケニ関シ電報スルヲ以テ大型汽船ノ廻航方可然午配相成度ニ避難民收容具ノ他ニ就イテモ豫メ午配ヲ乞フ旨(秘入電)アリタルヲ以テ対策考究中ナリ、廣東熱河進攻ニ伴ヒ廣東政府ハ領ニ

龍興濃野紙(復寫用十三行全葉)

緊張シ各新聞ノ排日的記事ハ
 深刻トナリ救國會ノ日貨検査
 及び日貨取扱ニ商人ニ應スル處
 刑嚴重ヲ極メ陳有棠ヲ中心ト
 シタル綏南國防委員會ハ五月二
 日付ヲ以テ廣東、福建、廣西ノ三
 省聯合軍ヲ組織シ熱河ニ出動
 準備中ナル旨發表セルモ單ナル
 發表ニ過ギサル模様ニシテ一般民
 衆ハ特ニ動援ノ色ナキモ万一ヲ
 慮リ領事館ニ於テハ海軍及
 船會社ト協議ヲ遂ゲ邦人引上
 ゲ其ノ他ニ對シテ遺憾ナカラシ

1058

ムヘリ準備ヲ為シツ、アリ。

(了)

並美濃紙(復寫用十三行全葉)

石
務
省